

会 議 録

会 議 の 名 称	令和8年度第1回学校運営協議会
開 催 日 時	令和8年4月17日
開 催 場 所	上尾市立平方小学校 第1会議室
議長（会長）氏名	深谷 桂治
出席者（委員）氏名	<p>会 長 深谷 桂治</p> <p>委 員 木ノ内 岳人 千島 務 小松 圭介 佐藤 秀直</p> <p style="padding-left: 100px;">菅原 千洋 鈴木 健司 山口 雄大</p> <p>校 長 大野 和孝</p>
欠席者（委員）氏名	芳川 りえ 森山 諒
傍聴者（人数）	0名
議 題	<p><u>1. 開会の言葉（教務主任）</u></p> <p><u>2. 校長あいさつ（校長）</u></p> <p><u>3. 自己紹介（教務主任）</u></p> <p>・あいうえお順にて、木ノ内、小松、佐藤、菅原、鈴木、千島、深谷 山口</p> <p><u>4. 会長の選出（教務主任）</u></p> <p>・深谷会長で承認</p> <p><u>5. 協議（進行：教務主任）</u></p> <p>（1）令和8年度学校経営方針について（校長）</p>

・合言葉「あいうえお」の、「お」に思いやりはどうかの意見について、『「え」笑顔いっぱい』の中に、思いやりの観点を入れた。

・「チーム平方小」地域と共に歩む学校への思い。希薄さの懸念がある。地域との連携を強くしていけるようにする。

・学力向上に向けて、デジタルとアナログのベストミックスを目指す。

・不登校対応について、本校でも懸念することが増えてきている

・体力の低下

・「学校の働き方改革」のさらなる推進

千島：目指す教師像→先生方の健康について

いい顔を見せてほしい。健康管理に気をつけてほしい。

校長：いい表情を見せられるよう、教職員にも声掛けをする。

小松：不登校対応について→支援の内容や効果について

山口：連絡、面談、SRT・SSR、SSW等外部との連携、オンライン学習、保護者や本人の希望も含めて、組織的な対応をしている。

校長：SSWの活用で、登校できた事例があった。

木ノ内：一番苦しんでいるのは、学校に行けない本人であるという視点

安易に学校への登校を促すと、本人にも負担。

登校するには、自己肯定感が高まるのが大切

保護者も大変な思いをしている。保護者自身もつらい。

寄り添う姿勢が大切だと思う。

周りの大人は、子供を育てようとする。子供も自身を成長させようとしている。子供の思いを信じる。

(2) 教育課程について (教務主任)

木ノ内：教員の数は減ったのか

校長：学級数の減少により、教職員も減った。

木ノ内：学校運営協議会が、教員の配置の要望も出せるのなら協議していくことも検討してほしい。

(3) 組織編成について (校長)

(4) 学校運営協議会、昨年度の活動報告について (校長)

千島：平方小学校と地域皆さんの優しいつながり事業について

コミュニティ・スクールについて

2026年度も、除草作業等の作業を実施するかどうか

木ノ内：是非継続してほしい。学校として他の要望はあるか。

PTAの改変により、代わるものがあるか

校長：PTAの花植え運動も、なくなるようであればお願いをする

木ノ内：学校行事の運営について、

菅原：1家庭1協力も、ボランティアの形になる。

募集をしてみて、どのようになるかがまだ分からない。

校長：ひらまるンピックの現状も、PTAやおやじの会の協力合っ
ての運営なので、今後とも力を借りたい。

菅原：昨年度の片付けも協力があって、スムーズだった。

山口：一教職員として、除草作業等はとても助かったので、今後と
もお願いしたい。

千島：CSの帽子もある。

校長：2026年度の活動についての賛成・反対

全員：賛成

(5) 今後の予定について (校長)

(6) 質疑応答

鈴木：おやじの会について、除草作業、ジャングルジムや門扉のペ
ンキ塗りなど、活動はあるが、会員は少ない。今年度も募集
をさせていただく。

千島：連絡先交換について

—最後に一言ずつ—

木ノ内：地域事業も含め、今後ともよろしく申し上げます。

小松：地域のつながりや学校に対する思いを強く感じた。

佐藤：幼保小連携を強化していきたい。

小中の連携では、教科指導も視野に入れてほしい。

菅原：PTAも変わり、不安も大きい中ですが、今後ともよろしく
お

鈴木：体力向上についても、何かできることがあればよいと思う。

千島：協議員は、地域と学校をつなぐパイプ役

けん玉はいい運動なので、何か盛り込んでみては

深谷：150年を超え、地域のつながりがとてもある学校。

学校運営協議会から、発信していけるように。

6. 諸連絡（校長）

- ・新規委員の方へのご案内
- ・研修動画について

7. 閉会の言葉（山口）